

別記様式第7号（第11条関係）

利子補給金交付申請額の算出根拠

（1）金利が1.0%以下で、かつ、

借入金の額が限度額（・新築、購入11,000,000円 ・補修5,900,000円）以下の場合

$$\text{申請額} = \text{申請対象期間の償還利子額} = \underline{\hspace{2cm}} \text{円}$$

※1円未満を切り捨て

（2）金利が1.0%以下で、かつ、

借入金の額が限度額（・新築、購入11,000,000円 ・補修5,900,000円）を超える場合

$$\text{申請額} = \frac{\text{申請対象期間の償還利子額} (\text{円})}{(\text{円})} \times \frac{\text{限度額} (\text{円})}{\text{借入額} (\text{円})} = \underline{\hspace{2cm}} \text{円}$$

※1円未満を切り捨て

（3）金利が1.0%を超え、かつ、

借入金の額が限度額（・新築、購入11,000,000円 ・補修5,900,000円）以下の場合

$$\text{申請額} = \frac{\text{申請対象期間の償還利子額} (\text{円})}{\text{金利} (\%)} = \underline{\hspace{2cm}} \text{円}$$

※1円未満を切り捨て

（4）金利が1.0%を超え、かつ、

借入金の額が限度額（・新築、購入11,000,000円 ・補修5,900,000円）を超える場合

$$\text{申請額} = \frac{\text{申請対象期間の償還利子額} (\text{円})}{\text{金利} (\%)} \times \frac{\text{限度額} (\text{円})}{\text{借入額} (\text{円})} = \underline{\hspace{2cm}} \text{円}$$

※1円未満を切り捨て